



市章

広報あomorい

平成12年(2000年)

10.1 No.850

主な内容

- P2 10月は男女共同参画都市宣言記念月間
- P4 市民センターなどの開館時間が延長
- P8 市民アンサー これからの新しい健康づくりを考える

発行日：毎月1日、15日 編集・発行：青森市総務部広報課（〒030-0822 中央一丁目22-6 / ☎74-1111）内線2163 / 青森市ホームページアドレス <http://www.city.somori.somori.jp/>



（仮称）芸術創作工房の開設に先がけた、国際芸術交流イベントを開催

市では、現在、（仮称）芸術創作工房を平成13年12月の開館に向け準備を進めています。この施設の開設に先がけて、10月2日（月）から芸術家たちを招いての国際芸術交流イベントを開催します。今回は、このイベントの概要についてお知らせします。ぜひ、ご参加ください。

（仮称）芸術創作工房はどこなんところ？

（仮称）芸術創作工房は、さまざまな分野の芸術家を国内外から招き、一定の家期間の中から制作活動をしていただくほか、市民と芸術家の交流を図り、国際性・地域特性のある優れた芸術文化を育むことを目的とした施設で、青森立正大学（太子沢字山崎）の北側に建設されるものです。

多彩な芸術家たちの制作展示

今回企画されたイベントでは、「アーティスト・イン・レジデンス青森」「Poddies水辺」と題して10月2日から約1か月間、5か国・11人の芸術家を招き、制作・展示発表

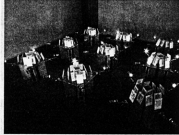
（仮称）芸術創作工房の中心の機能であるアーティスト・イン・レジデンス（芸術家が滞在して創作活動を行うこと）とはどのようなものなのか、市民の皆さんに実感・体験していただくために実施するものです。

- 10月2日～28日 国際交流ハウス（雲谷字山崎、青森市交流ホール（青森立正大学）、横内市民センター雲谷分館、アートプラザARIA（新町二丁目）、青森港中央埠頭倉庫集客2号上屋（本町三丁目）ほか
- 右2を参照
- アートプラザARIA（☎17251）

今回参加する芸術家の作品紹介



▼天野豊久「シュレーティンガーの赤い球」



▼ヤンス・ブランド「ヨーロッパ最大のテーブル高脚を動かす」



今回参加する芸術家たち

今回参加する芸術家の皆さんは、コンピュータ、ビデオ、音響など複数のメディア（媒体）を用いた芸術的手法（インターメディア）や、野外でのダイナミックな立体作品を制作するなど、さまざまな分野で活躍しているかたがたです。

フィル・ニブロック（アメリカ）／マリア・ブロンデル（ベルギー）／ヤンス・ブランド（ドイツ）／ミヒヤエル・フォルフェルド（ドイツ）／エファ・マリア・コーリシャン（ドイツ）／ジャン・マルク・スパーンズ（オランダ）／カミール・フォルシュフェーレン（オランダ）／天野 豊久（日本）／前内 新（日本）／中瀬 康志（日本）／頭山 恒夫（日本・青森市在住）

イベント（無料）のご案内

- ◆滞在・制作一週 10月2日～22日 国際交流ハウス、青森市交流ホール、横内市民センター雲谷分館、アートプラザARIA、青森港中央埠頭倉庫集客2号上屋ほか
- ◆作品展示一週 10月14日～28日 滞在・制作」場所ほか ◆シンポジウム一週 10月14日（日）、17:00～19:00 10月21日（日）、17:30～19:30 青森港中央埠頭倉庫集客2号上屋 ◆アーティスト・トーク、パフォーマンス一週 10月15日（日） 滞在・制作」場所ほか ◆豊島重之十モレキュラーシアター特別公演一週 10月21日（出）22日（開） 青森港中央埠頭倉庫集客2号上屋 ◆開 場所・スケジュールなどは変更する場合があります。詳しくはアートプラザARIA